

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1 (1)	地域密着型施設としての事業所独自の理念	グループホームふれあい東九条として独自の理念を掲げており、その理念に基づいたサービスの提供を目指す。	グループホームふれあい東九条として独自の理念を掲げており、毎朝朝礼時に唱和している。	1ヶ月
2	23 (9)	入居後に知り得た利用者の情報や意向も口頭の申し送りではなく、アセスメント表等に残すようにする。	アセスメント表、申し送りノート等に記載するだけでなく、情報共有することで利用者や家族の希望に沿った個別的なかかわりが出来るように努める。	アセスメント表、申し送りノートへの記載を行い、周知している。必要な事は経過記録(個人記録)へも記載し情報共有を行う。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の欄を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。